

議案第 5 号

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する  
条例の一部を改正する条例制定のこと

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する  
条例を次のように制定する。

令和 7 年 2 月 2 0 日提出

明石市長      丸    谷    聡    子

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和 31 年条例第 24 号）の一部を次のように改正する。

| 改 正          |                                                                                                         |      | 現 行          |                                                                                                         |      |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 別表（第 1 条関係）  |                                                                                                         |      | 別表（第 1 条関係）  |                                                                                                         |      |
| 区分           | 報酬の額                                                                                                    | 旅費の額 | 区分           | 報酬の額                                                                                                    | 旅費の額 |
| (略)          |                                                                                                         |      | (略)          |                                                                                                         |      |
| 学校医<br>学校歯科医 | 1 校（園）あたりの年額252,000円に幼児、児童又は生徒 1 名につき年額 <u>489円</u> （特別支援学校にあつては年額 <u>812円</u> ）を加算した額の範囲内において任命権者が定める額 | (略)  | 学校医<br>学校歯科医 | 1 校（園）あたりの年額252,000円に幼児、児童又は生徒 1 名につき年額 <u>484円</u> （特別支援学校にあつては年額 <u>804円</u> ）を加算した額の範囲内において任命権者が定める額 | (略)  |
| (略)          |                                                                                                         |      | (略)          |                                                                                                         |      |

備考

1

改正部分は、下線の部分である。

2

改正の欄に「（削　る）」とある場合は、現行の欄の改正部分を削る。

3

現行の欄に「（新　設）」とある場合は、改正の欄の改正部分を加える。

附 則

この条例は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。

（提案理由）

本案は、兵庫県の学校医及び学校歯科医の報酬の取扱いに準じて、本市の学校医及び学校歯科医の報酬の上限額の改定を行うため、条例の一部を改正しようとするものである。